

広報

しよさんべつ

メール登録



☆登録ご希望の方は、
お名前を添えて送
信願います。



2017

9

しよさんべつ星まつり (8月5日)

NO.585

第41回

しよさんべつ岬まつり

第41回となる岬まつりがみさき台公園観光広場にて開催されました。多くの方にご来場いただき、会場はたこりレーの氷が溶けるほどの晴天と熱気で賑わっていました。

8月5日
(前夜祭)
6日
(本祭)

▶ 漁協女性部による「浜鍋」の無料配布コーナーには、今年も長蛇の列ができ、30分程度で完売してしまいました。



◀ 農協・漁協・商工会などなど、会場内にはたくさんの出店が立ち並びました。村民にはお馴染みの某食堂も、岬まつりに参上☆



▶ 留萌自衛隊による吹奏楽。毎年ありがとうございます！



▼ 留萌千望太鼓の皆さん。力強い発表をありがとうございました。



▲▶ 「子どもじゃんけん大会」(別名「Nintendo-Switch 争奪戦」)は、右側の写真の少年が景品を勝ち取り、嬉しそうに走りながら観客席へ帰って行きました。

▶ 前夜祭の目玉である約300発の花火。終了後には拍手が起きました。



◀ しよさまるも出店を見て回っていました。行く先々で写真や握手を求められたようです。人気者は大変だね！



★たこリレー★



2年連続!たこリレー優勝はチーム「天裕(てんゆう)」の皆さん。おめでとうございます!



★歌謡コンサート★

今年の歌謡ショーゲストは大月みやこさんと工藤あやのさんでした。

- 歌謡ショー後には、お礼の「星」がプレゼントされました。
お二人は星に 大月さん：ルナ385
工藤さん：ひだまりあやちゃん と命名!



◀前夜祭(上写真)と本祭(下写真)の抽選会にて目玉賞品を獲得したお二人。おめでとうございます! ※しよさまるは賞品ではありません。

8月のこんなことあんなこと

星まつり

星

まつりの目玉・ペットボトルロケットの制作会からスタートした星まつり。完成したロケットを打ち上げる「飛行記録会」では、好記録が続出し、今年の優勝者は103mも飛ばしました。

天文台前には移動販売車「走る本屋さん」が設置され、訪れる方々は「本のひととき」を楽しみました。

また、館内ではプラネタリウム上映の他、絵本の読み聞かせやパネルシアターが行われました。手が浦島太郎の格好をして登場するなど、雰囲気盛り上げていました。

天体観望では太陽・月の他、木星や土星等の惑星を望遠鏡で観察した他、観測室から夜空にレーザーポインターを照らした大胆な星座解説を、来館者は真剣に聞いていました。(8月5日)



戦没者追悼式

72

回目の終戦の日を迎えた8月15日、自然交流センターにて初山別村戦没者追悼式が行われ、平和への誓いを新たにしました。

式典では、午前10時のサイレンとともに黙とうを捧げ、村長の式辞や村議会議長・遺族会代表者らによる追悼の言葉が述べられました。初山別村遺族会長の成田邦好氏は、「今まで遺族同士励まし合いながら生きてきた。この思いを忘れず、恒久の平和を願う。」と述べました。

献花は村長から順番に行われ、追悼の誠を捧げました。(8月15日)



ふじみ保育所七夕のつどい

七

夕の日に、ふじみ保育所にて「七夕のつどい」が開かれました。園児達は可愛らしい浴衣や甚平に身を包み、短冊をつるした笹を囲んで盆踊りを踊りました。

踊りの後は、園児たちが待ちに待っていた縁日の時間に。ヨーヨー釣りや輪投げを楽しみました。また、今年のかじりきは5人分の「大当たり」が用意されており、皆「当たりますように」と願いながらくじを引いていました。(8月7日)



ふる里ラジオ体操の会

楽

すばクラブによる「ふる里ラジオ体操」が初山別消防支署前で開かれました。

期間中、毎朝6時30分になると参加者が集まり、ラジオの声に合わせて爽やかな汗を流しました。(8月11〜14日)



消防ふれあい広場2017

自

然交流センター駐車場にて開催された「消防ふれあい広場」。子ども達は消防士になりきって放水体験に挑戦した他、酸素ボンベ装着を体験して、消防士の仕事の大変さを勉強しました。



濃い煙の中を通れる体験コーナーでは、「見えない」「真っ白！」等の声が上がっており、火事における煙の怖さを体験できたようです。

(8月14日)

納涼盆踊り

ふ

るさと盆踊りのつどい実行委員会による「納涼盆踊り」。今年は保育所横駐車場にて開催されました。仮装した参加者が踊りの輪に入った他、しよさまるも登場して会場を盛り上げました。



じゃんけん大会では大人も子どもにも混ぜて参加し、会場には「勝った」「負けた」と楽しそうな声が響きました。(8月14日)

豊岬廃校活用プロジェクト

昨

年好評を博した廃校カフェ「れらかふえ」及び簡易郷土資料館の開放が期間限定で行われました。

カフェではカレーをはじめとする日替わりメニューやスイーツ、こだわりのコーヒーなどを提供しており、午前中に完売してしまう日もあったようです。



郷土資料館では3日間限定の砂金の展示にじっくり見入る方や、市街地の古い写真を見て当時を振り返る方もいました。

この他にも館内では地元野菜やハンドメイド品の販売、「足のオイルトリートメント」コーナー、村民有志の作品展示を行っており、来館者を楽しませていました。

(8月11日
〜17日)



● 8月のできごと ●

日(曜)	できごと
2水	ほしっこくらぶ
5土	しよさんべつ岬まつり (前夜祭) しよさんべつ星まつり
6日	しよさんべつ岬まつり (本祭)
7月	保育所七夕のつどい
11金	豊岬廃校活用プロジェクト2017夏の陣(～17日) 郷土資料館特別開館 (～16日)
12土	ふる里ラジオ体操の会 (～14日)
14月	消防ふれあい広場2017 納涼盆踊り
15火	戦没者追悼式
19土	旭川龍谷高校吹奏楽部ミニ・コンサート

今

☆ほしっこくらぶ「8月号」

月の「ほしっこくらぶ」は、
★じゆうあそび
★よみきかせ
★きんぎよすくいあそび
でした。(8月2日)



皆様 こんにちは。
いつの間にか髪の毛が坊主になっている齋藤です。

今回の話題は、『難しい事をお願いする際に願いを叶える確率を上げる』です。

前職が営業でしたので、試しに何度か使った事がありますが、効果があったのかはわかりませんが…笑

ポイントは、相手にいかにイメージをさせる事みたいです。その中で非常に効果的なキーワードが、『仮に（例えば、もし）○○だったとしたら』です。

1. 相手にイメージさせる

例) もし、○○だったらどうだろうか。

※ここで断られてもこれは仮の話ですので、完全に断られている訳ではないです。

2. ダメな理由を聞き、それを実現させる為の課題を浮き彫りにさせる

例) そうですか～ やっぱり△△が課題ですよ～

※△△の中は適当でも良いです。

3. 課題を乗り越える為にどうすればいいのかを考えさせる

例) ってことは、△△が無くなればいいんですか？

そしたら、△△が無くなるにはどうすればいいですかね？

上に記載しましたが、なんかわかりづらいですね…

課題がわかった後、それを解決してあげると大体上手くいくようになっていきますね。その課題までたどり着く話法が上記の内容となっています。

あまり使いすぎると、『理屈っぽいね…』って言われますが…（経験談）【齋藤】

★★

皆さまこんにちは。佐藤です。シチューにはライス派です。
そんなことよりコーヒーのお話です。

コーヒーの抽出方法は大きく二つに分けられます。コーヒー粉の層にお湯を通過させる「透過式」と、粉をお湯に浸す「浸漬式」です。

「透過式」はよくあるペーパードリップ、「浸漬式」はコーヒーでイメージしづらい方は紅茶のティーバッグの原理と考えて下さい。この二つを比べると、お湯と粉が長時間接触する「浸漬式」より、「透過式」のほうが成分が濃く抽出されるのです。ちょっと意外でしょうか。

実際はどんな抽出法も「透過」「浸漬」の二つの要素が共存するわけですが、「透過式」の側面が強いドリップはしっかりした味わい、「浸漬式」の要素が強いサイフォンはすっきりした味わい、と感じる人が多いようです。

抽出原理による味の違いを楽しむのもまた面白いものですので、機会があればぜひ触れてみてください。【佐藤】



《事務所》
多世代交流施設拠点施設
繋小屋
電話・FAX 67-2717
ssb.okoshi@gmail.com

facebookページ
<https://www.facebook.com/shosanbetsu.okoshi>



こんにちは 保健師です

● 認知症を知りましょう

日本は世界でもトップクラスの長寿国となりました。長生きする人が増えるとそれに伴って増えてきた病気があります。それは認知症です。これからは誰もが認知症についての知識を持つことが重要になります。

認知症は、生活習慣の改善によつてある程度予防が可能で、早期に発見して治療を行えば、進行を防ぐことができる病気です。

● 認知症とは

認知症はさまざまな原因で脳細胞が破壊されることで記憶することができなくなるなど、脳がうまく働かなくなり、日常生活に支障をきたす状態をいいます。

認知症の症状には脳の異常が原因で誰にでも出る症状の「中枢症状」と本人の性格や周囲の人とのかかわり方などで生じる

「行動・心理症状」があります。

【中核症状】

記憶・記銘障害

とくに最近の出来事を覚えることができなくなったり、思い出せなかったりする。

見当識障害

時間、場所、人物などを正しく認識できなくなる。

【行動心理症状】

不安・焦燥

不安や焦りからイライラが募ったり落ち着きがなくなったりする。

幻覚・妄想

実在しないものが見えたり聞こえたり、自分で置き忘れたものを盗まれたと訴えるなど現実を取り違えてしまう。

睡眠障害

夜に眠れず、昼間にうとうとし、昼夜逆転になってしまう。徘徊

目的もなく外出を繰り返したり迷子になってしまうこともある。

● 認知症のサイン

認知症の初期症状としてよく

見られるのが「物忘れ」ですが、認知症の物忘れの特徴を知っておきましょう。

認知症の「物忘れ」

- ・ 体験のすべてを忘れてしまう。
- ・ 物忘れをした自覚がない。
- ・ 日時、人、場所などがわからなくなる。

また、「物忘れ」以外にも次のようなサインが現れますので、周囲の人たちは、このサインを早期に察知し早めに専門医の診察を受けることで進行を食い止めることもできます。

- ・ 同じことを何度も尋ねる。
- ・ 今まで好きだったことに興味をもたなくなった。
- ・ 身だしなみに気を遣わなくなった。
- ・ 料理の味付けが変わった。

● 認知症の予防

① 食生活

- ・ 野菜・果物を十分に摂取し、動物性脂肪は控えめにする。
- ・ 不飽和脂肪酸が多く含まれる

青魚を食べる。

- ・ よく噛んでゆっくり時間をかけて食事する。

② 運動

体を動かすことは、血流を良くして脳細胞の働きを活性化させる。

特に効果が高いと言われているのが、有酸素運動で、ウォーキングがおすすめ。

③ 趣味・レクリエーション

思考力や想像力を刺激する音楽や絵画、囲碁や将棋、麻雀などの趣味を持ちましょう。

④ 社会活動

人とのつながり自体が人生の生きがいにもなるし、積極的に人と交流することで自然と脳の若々しさは保たれるようになります。



(担当 大水)

お知らせ

身につけよう
命のお守り 反射材
秋の交通安全運動を実施します

1 運動期間

9月21日(木)から

9月30日(土)の10日間

2 交通事故防止のポイント

○歩行者の皆さんへ

- ・横断前に左右をよく確認するほか、横断途中の道路中央でもう一度確認しましょう。
- ・外出する時は、明るい服装や夜光反射材を身に付けましょう。

○ドライバーの皆さんへ

- ・日没が早くなります。歩行者や自転車を見落とさないため、ライトを早めに点灯するとともに、対向車や前車がない時はハイビームに切替えましょう。
- ・車に安全な座席はありません。

後部座席を含め、全ての座席でシートベルト・チャイルドシートをしましょう。

3 飲酒運転を根絶しましょう

飲酒運転を「しない、させない、許さない」を合言葉に、一丸となって飲酒運転根絶に取り組みましょう。

4 9月30日は、「交通事故死ゼロを目指す日」です!

記録が残る昭和43年以降、全国で交通事故死がゼロであった日はありません。

一人ひとりが交通ルールを正しく守り、思いやりのある交通マナーで、交通事故死ゼロを目指しましょう。

問い合わせ先

羽幌警察署

☎ 0164-62-1110



留萌管内でオレオレ詐欺の予兆電話が多発しています!

犯人が息子などからの電話を装って「携帯電話の番号が変わった」などという予兆電話をかけ、だまされそうになった人が多数出ているのです。

管内の予兆電話では、「喉にポリープができた」「会社のキャッシュカードが入った鞆をなくした」などという内容が共通しています。

ただ、電話をかけてくるのは男だけでなく、女のこともあります。

あなたも狙われています!

被害に遭った人のほとんどが、「自分はだまされないと思ってた」とおっしゃいます。しかし、犯人側はだますための練習をしているのです。

ご家族を名乗る電話でお金の話が出たら、一旦電話を切り、ご自分から息子さんや娘さんに連絡を取り、確認してください。また、お年を召した親御さんがいらっしゃる方は、定期的に連絡をお取りいただくほか、家

族しか知らない電話で使えるような合言葉を決めたり、留守番電話に「この電話は、振り込め詐欺防止のため、留守番電話にしております」などとメッセージを録音するように頼むなど、対策をお考えください。

オレオレ詐欺は、家族を心配する気持ちにつけいる卑劣な犯罪です。家族の「絆」で、詐欺を撃退してください。

(羽幌警察署・留萌振興局)

.....

還付金詐欺にご注意!

道内で、「還付金詐欺」の予兆電話が多数確認されています。

犯人は、役場の職員などを装い、「医療費のお金が返ってきます。ATMで手続きをします。ATMで手続きをしてください。」などと言って、ATMを操作させてお金を騙し取るうとします。

家族や地域で声を掛け合い、特殊詐欺被害を未然に防止しましょう。

詐欺が疑われる不審な電話がかかってきた時は、すぐに警察に相談してください。

【初山別村役場・羽幌警察署】

～初山別中学校が全道大会へ～



初山別中学校3年生大井早世さんが中体連卓球大会個人戦にて入賞し、全道大会への進出を決めました。

大井さんは7月24日、全道大会進出を報告するため村長室を訪問。「まずは1勝。留萌管内代表として頑張りたい」と意気込みを語りました。

全道大会は日高で8月1日～8月3日の日程で行われました。

地域安全活動推進委員のご紹介

地域安全活動推進委員とは

住民が自主的に行う地域安全活動のリーダーとして活動して頂くため、地域の実情に精通している方の中から、各交番、駐在所単位に自治会等の意見を聞いて適任者を選出し、羽幌警察署長と羽幌地区防犯協会長（羽幌町長）が連名で委嘱しています。

羽幌警察署地域安全活動推進委員

村内では次の2名の方が活動されています。

初山別村字豊岬 山本昭光氏

字有明 松田幸雄氏

委員の活動

- (1) 犯罪等被害の防止、防犯懇談会・研修会等の開催及び防犯ベル等優良防犯機器の普及促進のための啓発、指導など、いわゆる犯罪等防止活動
- (2) 犯罪等の危険の高い箇所に対するパトロール、防犯灯・危険防止設備等の点検及び危険防止措置についての自治体等への働き掛けなど、いわゆる犯罪等に強い居住環境整備活動
- (3) 児童のみが在宅する家庭、高齢者家庭など犯罪等の被害を受けやすい対象について地域住民から要望、各ボランティアからの要請等に応じた家庭訪問、連絡など、いわゆる犯罪等被害弱者連絡活動
- (4) 犯罪等被害、少年非行、迷惑行為など地域住民が直面する各種困りごとに関し、相談業務窓口の紹介及びそのネットワーク作りなど、いわゆる困りごと相談ネットワーク活動
- (5) 犯罪等に関する情報の収集、連絡及び地域住民への伝達、地域住民の意見、要望等の集約及び連絡並びに地域安全ニュースの頒布・伝達など、いわゆる地域の安全確保に必要な情報収集等活動

気象台ひと口メモ 「台風について」

9月1日は、1923年（大正12年）に関東大震災が発生した日で、1960年（昭和35年）には、災害全般についての認識を深め、災害に対処する心構えをしっかりと持とうという趣旨で「防災の日」に制定されています。

地震はいつ発生するかわかりませんが、8月から9月にかけては、1年で最も台風の発生・接近・上陸が多くなる時期です。

昨年の8月には1951年に台風の統計を開始してから初めて北海道に2個の台風が上陸、各地に被害をもたらしました（本州に上陸後北海道に再上陸を含めると3個の上陸も初めて）。

また、上陸はしませんでしたでしたが、台風第10号は南富良野町などで堤防が決壊して甚大な被害をもたらしました。

上川・留萌地方では、台風進路が北海道の東側を進むときより、日本海側を進む場合の方が、より大きな影響を受けやすくなります。

台風の接近が予想される時には、テレビやラジオ、気象庁のホームページなどで最新の気象情報をチェックして備えるようにしてください。

台風による災害から身を守るために、次のことに注意しましょう。

【台風が接近する前】

- 屋外の植木など飛散しそうなものは、屋内に片付けるかしっかりと固定する。
- 屋根や壁などの補修は早めに済ませる。
- 大雨による浸水や土砂災害の危険があるので、低い土地や斜面のそばに居る方は早めの避難も大事。

【台風が接近して大雨や暴風の影響を受け始めた時】

- なるべく外出は避ける。
- アンテナなどの補修のために屋根に上ることは絶対に止める。
- 増水した河川や海岸には絶対に近づかない。

【台風の通過後】

- 台風が低気圧に変わる場合には、通過時より、通過後の方が暴風となる場合があります。
警報を発表している間は、警戒を続ける必要があります。

問い合わせ先

旭川地方気象台（電話：0166-32-7102）

旭川地方気象台ホームページアドレス <http://www.jma-net.go.jp/asahikawa/>



北海道立羽幌病院からのお知らせ！

平成29年10月外来診療体制			月	火	水	木	金	応援医師等 (変更の場合もあります。)	受付時間
午前	予約優先	内科第1診察室	○	○	○	○ (消)		(消)は消化器 佐々尾医師	8:00~11:00
							○ (呼)	(呼)は呼吸器 重原医師 (毎週金曜日)	
	予約制	内科第2診察室	○	○	○	○	○	(第4水曜日は休診)	完全予約制
					○ (循)			(循)は循環器 留萌市立病院 高橋医師 (第4水曜日 25日)	
予約外	内科・外科・整形外科 (総合診療医)	○	○	○	○	○	札幌医大 木村教授 (19日)	8:00~11:00	
予約制	整形専門外来	○					引野医師 (2日・16日) 留萌市立病院 (5日・19日)	完全予約制	
午後	予約外	内科 (総合診療医)	○	○		○		診療日 (3日・12日・17日・23日・26日・30日・31日)	13:30~15:00
	予約外	外科・整形外科 (総合診療医)	○	○		○			
	予約制	整形専門外来		○				渡部医師 (10日・24日) 留萌市立病院 (5日・19日)	完全予約制
小児科			○	○	○	○	○	旭川医大井上講師 (16日・30日予定) *変更となる場合もあります。	8:00~11:00
婦人科 (毎週火曜日)				○				金野医師 (3日・10日・17日・24日・31日)	8:00~11:00 13:30~15:00
眼科 (毎週火曜日及び第1・3水曜日)				○				旭川医大医師 (3日・10日・17日・24日・31日)	完全予約制
泌尿器科 (毎週木曜日)						○		札幌医大医師 (5日・12日・19日・26日)	8:00~10:30
耳鼻咽喉科 (第1・3・5水曜日) 予約制					○			札幌医大医師 (4日・18日)	8:00~11:00
皮膚科 (毎週月曜日)			○					札幌医大医師 (2日・16日・23日・30日)	8:00~11:00
精神科			月1回 (紹介患者のみ)					札幌医大医師	完全予約制

ひとのうごき

～平成29年8月末～

人口と世帯数

人口 1,214人 (△2人)
 男 594人
 女 620人
 世帯数 564世帯 (△1世帯)
 ()は前月比

おくやみ

8/13 新妻達也
 61歳 (明里)



総合診療医による診療となります。

- ◆ 外科と整形外科の外来は、午前は緊急性のある方のみ受付となります。
 定期受診や関節注射は午後となります。
- ◆ 内科と外科・整形外科を同日受診希望の方は同日の内科の午後外来を予約できます。
- ◆ 骨粗鬆症・痛風・甲状腺・おなかの術後の患者様は内科外来での診療となります。
- ◆ 整形専門外来は予約優先となります。
 * 予約制で、人間ドックは水・金曜日、特定健診は月～金曜日実施しています。
 * 巡回診療を、上築中央集会所で第1火曜日 (3日)、中央老人寿の家第1木曜日 (5日)、苫前町九重コミュニティセンターで奇数月第3火曜日、小川研修センターは奇数月第3木曜日に実施します。詳細についてはお問い合わせ下さい。
羽幌町栄町110番地 (電話 0164-62-6060)

消費生活に関する相談は 消費者ホットラインへ

0570-064-370

平日は、北海道立消費生活センター、土日祝日は、国民生活センターにつながります。
 役場では、経済課水産商工係が窓口です。

一人で悩まず、まずは相談して下さい。

● 今月の主な行事予定 ●

(9/12~10/11)

月	日	行 事 等
9	12(火)	広報しよさんべつ配布 (9月号)
	13(水)	乳幼児検診
	14(木)	
	15(金)	
	16(土)	
	17(日)	
	18(月)	
	19(火)	
	20(水)	
	21(木)	予防接種
10	22(金)	破碎・危険ごみ収集日 (有明・栄・豊岬・明里・共成地区)
	23(土)	
	24(日)	
	25(月)	
	26(火)	広報配布 (お知らせ版)
	27(水)	ほしっこくらぶ会場開放日
	28(木)	
	29(金)	
	30(土)	
	1(日)	初山別中学校学校祭
2(月)		
3(火)		
4(水)	ほしっこくらぶ	
5(木)	予防接種	
6(金)		
7(土)	初山別小学校学芸会	
8(日)		
9(月)		
10(火)		
11(水)	広報しよさんべつ配布 (10月号) 乳幼児検診	

消防初山別支署からのお知らせ！

平成25年4月1日から

救急 出動する消防車両は、
道路交通法に則り緊急走行時
サイレンを吹鳴しています。

ご理解とご協力をお願いします

寿スポーツ大会

7月27日、寿スポーツ大会が開催され、村内の高齢者が村スポーツセンターに集まりました。

競技は紅組（初山別・千代田・大曲）、白組（豊岬・明里・共成）、緑組（有明・栄）の3チームに分かれて行われ、参加者は室内パークゴルフや仮装競争などの競技を楽しみました。

また、保育所の子ども達と一緒に挑戦する「玉入れ」では、競技を通して、世代の違う者同士の交流を楽しみました。

全ての競技終了後の結果は、紅組（初山別・千代田・大曲）の優勝となりました。参加された皆さま、お疲れ様でした。



青空市

7月29日、繫小屋フリースペースにて青空市が開催されました。

会場では地元の農家さんによる旬の野菜の他、手芸品、加工食品などが販売されました。また、甘酒の無料提供も行われており、会場内でゆったりと休憩していくお客さんも見られました。



Kの潜入記⑩～Kとタテ・ヨコ～

こんにちは。広報担当者のKです。
お気付きの方もいらっしゃるかと思いますが、ここ数ヶ月分の広報誌の表紙を、「縦型」で頑張っております。深い理由はありませんが、強いて言うならば「見やすい」「開いた後の方向転換が不要」だからでしょうか。

ただし、縦型の写真を撮ることは、横幅が狭くなるため横型の写真を撮ることよりも難しいと感じています(Kの個人の感想)。動きのあるものを撮る時は、なおさらでしょう。果たしてKは来月号の表紙候補行事「有明獅子舞」を縦型で撮れるのでしょうか。もし横型の表紙に戻った際は……お察しください。
頑張ります。